

令和4年度 国語科「現代の国語」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 1学年
教科書	『新編 現代の国語』(大修館)	副教材等	『現代新国語辞典』(学研) 『新訂版最新国語便覧』 (浜島書店)

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価材料
4	【知識・技能】 ・主張と根拠などの関係について理解している。〔2ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。〔C1ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の主張をふまえて、「現代の国語」の学習に前向きに取り組もうとしている。①	ことばの学びに向けて「変わる」ことを楽しむ	・言葉に興味関心を持つ。	・「変わる」ことについて筆者の考えを読み取り、高校生活を始めるにあたっての参考にする。 ・これからの学習で取り組みたいこと、興味のあることについて、自分の考えを見つめたり話し合ったりする。	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	【知識・技能】 ・〔2ア〕 【思考・判断・表現】 ・〔C1ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・①	ことばの学びに向けてコミュニケーションは技術だ	・相手の主張を正確に読み取る。	・筆者のコミュニケーションに対する考え方を読み取る。 ・コミュニケーションを上達させていくことに興味をもつ。	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	【知識・技能】 ・言葉の大切さを意識し、よりよい言葉の使い方を工夫しながら活動に取り組んでいる。〔1イ〕ア ・話し言葉と書き言葉の特徴を意識し、はっきりした発音、適切な聞く姿勢、読み手にとってわかりやすい字形、音読の工夫に注意しながら活動に取り組んでいる。〔1イ〕ウ、エ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「話す」「聞く」「書く」「読む」それぞれの活動に対して意欲をもっている。	ことばの準備体操	・母音・音節について正しく理解する。 ・読みやすい字を書く。	・発音や聞き方に注意して話したり聞いたりする。 ・読みやすくなりやすい字で正確に書く。 ・声量や速さ、間、強弱を工夫して音読する。	・観察 ・作品(視写) ・ワークシート(相互評価)
5	【知識・技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解して使っている。〔1イ〕 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴をふまえ、場面に応じた適切な言葉や表現を工夫している。〔A1ウ〕 ・「書くこと」において、場面や目的に応じた適切な言葉を選び、表現のしかたを工夫している。〔B1ウ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉を正しく使い分けることに意欲をもち、言葉を意識して、自らの言語生活を豊かにしようとしている。	ことばの使い分け	・話し言葉・書き言葉などの使い分けを行う。	・場面や目的に応じて適切な言葉を選ぶ。 ・敬語の正しい使い方や類義語のニュアンスの違いを理解し、適切に使い分ける。	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	【知識・技能】 ・〔1イ〕 ・文の適切かつ効果的な接続のしかたを理解している。〔1オ〕 【思考・表現・判断】 ・「書くこと」において、自分の考えやことからの的確に伝わるように、文章の種類や語句などの表現を工夫している。〔B1ウ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文を整えたり接続表現を適切に用いたりすることに、意欲的に取り組もうとしている。②	正しく書こう	・原稿用紙の使い方などについて学ぶ。	・正しく適切な表記について理解する。 ・表記や係り受けに注意して、正確で整った文を書く。 ・原稿用紙の使い方を知る。	・観察 ・ワークシート
	【知識・技能】 ・〔1イ・オ〕 【思考・表現・判断】 ・〔B1ウ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・②	文を整え、文をつなぐ	・接続表現や読点の打ち方について学ぶ。	・あいまいな文や長くてわかりにくい文を避け、簡潔でわかりやすい文を書く。 ・接続表現を使いこなし、論理的でわかりやすい文章を書く。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・自己評価
6	【知識・技能】 ・〔1オ〕 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。〔2イ〕 【思考・判断・表現】 ・〔C1ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組む、説明のしかたをとらえようとしている。③	伝わるように話そう	・話のまとまりについて考える。	・相手に伝えたいことを、わかりやすく整理して話す。	・観察 ・発表 ・ワークシート ・自己評価

	<p>【知識・技能】 ・[1]オ][2]イ 【思考・判断・表現】 ・[C1]ア 【主体的に学習に取り組む態度】 ・③</p>	<p>説明のしかたをとらえよう 人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いのか</p>	<p>・具体例・対比・並列について学ぶ。</p>	<p>・説明のしかたに注意して文章を読む。 ・順序を表す言葉や接続表現、問題提起と答えに着目して、文章の構成をつかむ。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・小テスト</p>
7	<p>【知識・技能】 ・[1]イ・オ 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、スピーチで話す内容を集め、伝えたいことを明確にして、話の構成や展開を工夫している。[A1]アイ ・話し言葉の特徴をふまえ、声の大きさや話す速さ、表情や身振りなどを意識している。[A1]ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ショートスピーチをすることに意欲をもち、取り組もうとしている。</p>	<p>ショートスピーチをしよう 期末考査</p>	<p>・構成や展開、話し方の工夫について学ぶ。</p>	<p>・話の構成や展開を工夫して話す。 ・声の大きさや話す速さ、表情や身振りなどを意識して話す。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・スピーチ ・自己評価</p>
9	<p>【知識・技能】 ・効果的なPOPを作るために語句や語彙の構造や特色、用法および表記のしかたなどを理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。[1]エ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、本の魅力を紹介するという意図に応じて適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。[B1]ア ・[B1]ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本のPOP作りに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。</p>	<p>本のPOPを作ろう</p>	<p>・読者を引きつける工夫を学ぶ。</p>	<p>・POPに必要な情報を整理し、伝えたいことを明確にする。 ・POPの表現の工夫を知り、効果的な紹介文を書く。</p>	<p>・観察 ・作品(POP) ・相互評価 ・ワークシート ・自己評価</p>
10	<p>【知識・技能】 ・正確にわかりやすく説明するために適切な語句を選んだり、比喩や例示などの修辭を用いたりしている。[1]イ、エ、カ ・わかりやすく説明するために効果的な文の組み立てを理解している。[1]オ 【思考・判断・表現】 ・[1]Bイ、ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正確にわかりやすく説明する文章を書くことに意欲をもち、積極的に学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>絵や写真を説明しよう</p>	<p>・形や配置などをしっかりと考える。</p>	<p>・絵や写真などの情報を説明する文章を書く。 ・わかりやすい説明のしかたを身につける。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・作品(文章)</p>
	<p>【知識・技能】 ・[1]イ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて伝えたいことを明確にし、読み手の理解が得られるよう、表現のしかたを工夫している。[1]ア、ウ、[2]イ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・料理レシピを書く活動に興味をもち、わかりやすいレシピを書くこととしている。</p>	<p>料理レシピを書こう</p>	<p>・文章の目的と読者の視点に立って作成することを学ぶ。</p>	<p>・目的や読者に応じて、わかりやすい説明になるように情報を整理する。 ・目的や読者に応じて、説明のしかたを工夫して書く。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・小テスト</p>
11	<p>【知識・技能】 ・[2]ア・イ 【思考・判断・表現】 ・[C1]ア 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組む、主張とその根拠、具体と抽象の関係をとらえようとしている。④</p>	<p>論理の展開を読み取ろう オカビの胃袋はいくつか</p>	<p>・具体と抽象について学ぶ。</p>	<p>・筆者の主張とその根拠を意識しながら読む。 ・具体例の働きをとらえ、具体と抽象の関係を考えながら読む。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・小テスト</p>
	<p>【知識・技能】 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解している。[1]カ][2]イ 【思考・判断・表現】 ・[C1]ア 【主体的に学習に取り組む態度】 ・④</p>	<p>論理の展開を読み取ろう 水の東西</p>	<p>・筆者の主張と根拠について学ぶ。</p>	<p>・対比の関係に着目し、その意図を考えながら読む。 ・具体例の働きや具体と抽象の関係をとらえ、筆者の主張を読み取る。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・小テスト</p>
12	<p>【知識・技能】 ・[1]イ、エ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、相手や目的を意識して適切な通信手段を選び、相手の気持ちを動かす依頼状になるよう内容や形式を検討している。[B1]ア、ウ、[2]イ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・依頼状を書く活動に意欲をもち、積極的に取り組もうとしている。</p>	<p>相手を動かす依頼状を書こう</p>	<p>・依頼相手への配慮や手紙の形式について理解する。</p>	<p>・相手や目的に応じて、適切な通信手段を選択する。 ・相手の気持ちを動かすような依頼状を書く。</p>	<p>・観察 ・ワークシート ・小テスト ・作品(依頼状)</p>
	<p>【知識・技能】 ・[1]イ 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、必要な情報を意識しながら聞き、情報を適切に整理している。[A1]エ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「聞くこと」の大切さを理解し、聞き取りの学習活動に積極的に取り組もうとしている。</p>	<p>聞き取りのレッスン 期末考査</p>	<p>・正確に聞く力やメモをとる力を養う。</p>	<p>・大切なことを落とさずに、正確に書く。 ・自分にとって必要な情報を意識して、メモをとりながら聞く。</p>	<p>・観察 ・(ワークシート)メモ ・小テスト ・発言の内容 ・メモ</p>

1	<p>【知識・技能】 ・[(1)イ]</p> <p>【思考・判断・表現】 ・[A(1)ア、ウ]</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・対話の力やコミュニケーション力を高めることに興味をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。⑤</p>	対話のレッスン	・アサーションや身振りの意識をつけるように心がける。	・相手や場面に配慮した言葉遣いや表現のしかたを知る。 ・コミュニケーションにおける言葉以外の要素の大切さを知り、対話に生かす。	・発表 ・ワークシート ・観察
	<p>【知識・技能】 ・[(1)イ]</p> <p>【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて情報を収集、整理し、自分の立場や考えを明確にして、構成や展開を工夫しながら話している。[A(1)ア、イ]</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、議論の広げ方や深め方、結論の出し方を工夫して話し合っている。[A(1)オ、(2)ウ]</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・⑤</p>	テーマを決めて話し合おう	・話し合いのルールや司会者の役割について学ぶ。	・さまざまな方法を用いて、アイデアを広げたり整理したりする。 ・話し合いの目的を意識し、目的に沿った話し合いの進め方を考える。 ・議論の広げ方や深め方、結論の出し方を工夫して話し合う。	・発表 ・ワークシート ・観察
2	<p>【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。[(1)オ]</p> <p>【思考・判断・表現】 ・読み手の理解が得られるよう、意見と理由(根拠)の関係を考へて、文章の構成や展開を工夫している。[B(1)イ]</p> <p>・推敲の観点を理解して自分が書いた文章を見直し、文章全体を整えたり改善したりしている。[B(1)エ]</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・意見文を書くことに興味をもち、意見文の基礎を意欲的に習得しようとしている。</p>	意見文の基礎を学ぼう	・意見文の構成、推敲をする。	・意見文の基本的な書き方と、構成のしかたを知る。 ・意見と理由を備えた基本的な意見文を書く。	・観察 ・ワークシート ・作品(意見文) ・小テスト
	<p>【知識・技能】 ・[(1)オ]</p> <p>【思考・判断・表現】 ・[B(1)イ・エ]</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・意見文を書くことに興味をもち、より説得力のある意見文を書こうとしている。</p>	反対意見を想定した意見文を書こう	・反対意見の打ち消し方、推敲を学ぶ。	・反対意見を想定しつつ、自分の意見を説得力のある意見文にまとめる。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・意見文 ・作品(意見文)
3	<p>【知識・技能】 ・筆者の主張とその根拠の関係について理解している。[(2)ア]</p> <p>・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。[(2)イ]</p> <p>【思考・判断・表現】 ・[C(1)ア、イ]</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の内容をとらえようとするとともに、自分の考えをもち、意欲的に伝えようとしている。⑥</p>	自分の考えを深めながら読もう 導入ページ	・批判的に読む姿勢を味わう。	・筆者の主張を的確に読み取り、それに対する自分の意見をもつ。 ・読み取ったことをもとに、自分の考えを広げたり深めたりする。	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	<p>【知識・技能】 ・例示や言い換えなどの述べ方について理解している。[(1)カ]</p> <p>・筆者の主張とその根拠の関係について理解している。[(2)ア]</p> <p>【思考・判断・表現】 ・[C(1)ア、イ]</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・⑥</p>	自分の考えを深めながら読もう 何のために「働く」のか	・問題提起と主張、考えの形成を行う。	・筆者の問題意識と主張を、具体例に気をつけながら読み取る。 ・読み取ったことをふまえて、自分の考えを広げる。	・観察 ・ワークシート ・定期考査

3 評価の観点

知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けられているか。
思考・判断・表現	<p>【話す・聞く能力】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>【書く能力】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深め、それを文章として表現することができる。</p> <p>【読む能力】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、それを実生活の中で生かすことができます。</p>
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

4 評価の方法

<p>・「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に評価する。</p> <p>・発問の受け答え、プリント等にしっかり記入しているか、などの観点から「主体的に学習に取り組む態度」の評価をする。</p> <p>・グループワークや作品から自分の考えと周りの考えを共有しているか、などから「思考・判断・表現」の評価をする。</p> <p>・定期テストや小テストを通じて「知識・技能」、「思考・判断・表現」の評価をする。</p>

5 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

毎時間、便覧や辞書を用意しておいて下さい。毎日の授業の1時間1時間を大切にしてください。また、授業だけでなく、国語力を向上させるには読書が不可欠です。できる限り多くの文章に触れるようにしましょう。また、語彙力を増やすためにも漢字や言葉の学習にしっかりと取り組みましょう。
